

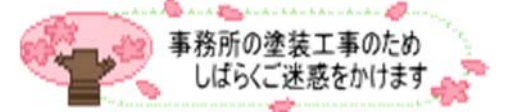
会員・読者・共済で「春の運動」の拡大目標を達成！全商連総会、県連総会、民商総会 に向けて

引き続き大きな春日井民商をめざして奮闘しましょう！

新年度を迎えまた新たな1年が始まりました。1月から3月までの「春の運動」では多くの会員の協力、役員の奮闘で会員・商工新聞・共済会の拡大目標を達成しました。しかし、一昨年来の大不況で年度末の退会者が例年の約2倍あり残念ながら会員数は前年度を下回っています。

商工新聞読者は昨年の「秋の運動」に引き続いて「春の運動」でも大いに奮闘して念願の600名の読者を達成しました。

今年は2年に一度の全商連総会(5/22~23)が開かれる年です。引き続き県連(愛商連)総会(6/6)、そして春日井民商総会(6/11)も開かれます。業者にとっていっそう厳しい状況が続くことが予想されます。こんな時こそ、団結を強め、より大きく、元気で魅力ある民商を作りましょう。事務所の塗装工事のため



事務所の塗装工事のため
しばらくご迷惑をかけます

必要な資金は確保して商売を続けよう！

会内外から融資相談が続いています。売上の減少等で引き続き資金繰り等が大変です。早めに相談して事業に必要な資金を確保しましょう。

《最近の相談から》

売上の減少から家賃の支払いが大変

西支部のHさんはサービス業を営んでいます。売上が思うように伸びず、事務所の家賃が大変と相談にこられました。

事務所と住居の家賃で併せて30万円の支払いがあり、家賃の安いところを探しているがなかなか見つからない。また、見つかったも当面移転する費用がないとのこと。

さっそく不動産関係の会員と相談して移転先を探してもらうことに。候補が決まったところで融資の申込書を再生。春日井市へ商工業振興資金を申し込みました。事業計画書も作成して、申込金額全額の融資を獲得。事業所の移転が可能になりました。移転後は家賃などの固定費も圧縮して経営改善できるメドがつかまりました。

売上を伸ばすために仕入資金を

東支部のTさんは、昨年、銀行と日本政策金融から借入をしました。ひとまわり事業規模を拡大するため一定の仕入資金が必要と商工業振興資金を再度申し込みました。県保証協会からは前回借入をしてから期間があまり空いていないことから「なかなか難しい」と連絡がありました。

仕入が現金決済の形態であることや一定数の在庫を確保することが今後の事業発展につながることを文章にして保証協会に説明し融資を獲得することができました。

東濃信用金庫春日井支店と懇談

3月24日(水)午前10時から東濃信用金庫春日井支店と懇談を行いました。

東濃信用金庫側から土屋支店長と岡部補佐役、民商からは森山会長、小松副会長、星野事務局長、北森小牧民商事事務局長が参加しました。

はじめに支店長から「春日井支店は春日井の8店舗のうち6店舗のリーダー店という位置づけになっている。他金融機関の母店(センター店)という扱いとは違う」と説明があり、最近の状況については「景気の回復は遅い」との認識を示しました。その上で「メガバンクや地銀と違い、信用金庫は『晴れの日に傘をかして雨が降ってきたら取り上げる』というようなことはしない『小さい傘だけと一緒に入りなさい』というスタンスで取り組んでいる」と基本的な立場を話しました。岡部補佐役からは「緊急保証で保証協会からノーはない。事前に相談しているので減額もない」と説明がありました。

東濃信用金庫を利用して運転資金の融資を受けた場合、「領収書の提示」を求められる点については、「東濃全体の方針でやっている。利用者の負担にならないように検討する」との回答がありました。

会員・読者など 仲間を増やす取り組みにご協力ください

税金が払えない、融資を受けたい、
労働保険について知りたいなど
まわりにこんな人がいたら
「ぜひ民商へ」と誘いましょう！

今年の民商総会を以下の通り開催します
春日井民商第44回定期総会
6月11日(金) 夜7時～
グリーンパレス春日井 第1会議室
いまから日程をあけて多数ご参加ください。

お忘れなく消費税の申告と納期限は3月31日です

皆さんの会費が会の活動を支えています

会費の納入のお願い

毎月、15日までの会費納入にご協力下さい

会計 伊藤英雄